IAP16 Rec'd PCT/PTO 22 SEP 2006

10/593744

予備審査請求は管轄国際予備審査機関へ直接行わなければならない。 2以上の管轄機関がある場合には、出題人の選択による。

IPEA/_JP

特許協力条約に基づく国際出願

第Ⅱ章

国際予備審査請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

		- +440 D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.D.		
	国際予備審查	· 不能 [60] 曾己 / 人 作風	07, 10, 0	15)
国際于備審査機関の確認		請求書の受理の日	受領印	P/
EST DY 1 MB III TE DATE OF THE STATE OF THE				
第 I 欄 国際出願の表示			出願人又は代理人の哲 PCTOV-050 優先日(最先のもの)	40 .
国際出願番号	国際出願日 (日. 月. 年)		優先日(政先のもの)	(B. A. T)
PCT/JP2005/006525	28.03.2005		30.03.20	04
^{発明の名称} 露光装置				
第 工 欄 出 願 人				
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載;法.	人は公式の完全な名称を記載	故;あて名は郵便番号及び国	成話番号: 03-3494-11	11
<i>名も記載)</i> パイオニア株式会社			ファクシミリ番号: 03-3495-4432	
PIONEER CORPORATION 〒153-8654 日本国東京都目黒区目黒1丁目4番1号			加入電信番号:	
4-1, Meguro 1-chome, Meguro-ku, Tokyo 153-8654 Japan		n	出願人登録番号:	
^{国铸(国名):} 日本国 JAPAN		^{住所(固名):} 日本国		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載) 加園 修 KASONO, Osamu 〒350-2288 日本国埼玉県鶴ヶ島市富士見6丁目1番1号 パイオニア株式会社 総合研究所内 c/o Corporate Research and Development Laboratories, Pioneer Corporation, 6-1-1, Fujimi, Tsurugashima-shi, Saitama 350-2288 Japan				
^{国箝(国名):} 日本国 JAPAN		^{住所(图名):} 日本国	JAPAN	·
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載) 熊坂 治 KUMASAKA, Osamu 〒350-2288 日本国埼玉県鶴ヶ島市富士見6丁目1番1号 パイオニア株式会社 総合研究所内 c/o Corporate Research and Development Laboratories, Pioneer Corporation, 6-1-1, Fujimi, Tsurugashima-shi, Saitama 350-2288 Japan				
^{国舒(国名):} 日本国 JAPAN		^{住所(国名):} 日本国	JAPAN	
· その他の出願人が銃薬に配較されている。				

到防	出	顧	番	号	

2<u></u>页

PCT/JP2005/006525

第日欄の統き 出願人	AL L
この第Ⅱ欄の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求書に含めた 氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載	ないこと。 娘・おて夕は郵便番号及び国名も記載)
無知 康雄 HOSODA, Yasuo 〒350-2288 日本国埼玉県鶴ヶ島市富士見6丁目1号 c/o Corporate Research and Development Laboratori Tsurugashima-shi, Saitama 350-2288 Japan	番1号 パイオニア株式会社 総合研究所内
	序玉 <i>(阳水</i>)
^{国籍(国名):} 日本国 JAPAN	^{住所(图名):} 日本国 JAPAN
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記	載;あて名は郵便番号及び国名も記載)
国籍(国名):	住所(固名):
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を配	職;あて名は鄭便番号及び国名も記載)
国籍(国名):	住所 <i>(国名)</i> :
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を配	記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載) ・
国籍(眉名):	住所 <i>(国名)</i> :
その他の出願人が他の銃薬に記載されている。	

•	国際出願番号			
3 _m	PCT/JP2005/006525			
第Ⅲ欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名				
下記に記載された者は、	今回新たに選任された者である。			
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)</i> 藤村元彦 FUJIMURA, Motohiko 〒104-0045 日本国東京都中央区築地4丁目1番1号 東劇ビル 藤村国際特許事務所 Fujimura & Associates, Togeki Bldg., 1-1, Tsukiji 4-chome, Chuo-ku, Tokyo 104-0045 Japan	電話番号: 03-3545-5555 ファクシミリ番号: 03-35452898 加入電信番号: 代理人登録番号:			
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上配枠内に特に通知が送付されるあて名を配載している場合は、レ印を付す。 第 IV 欄 国際子の情報を全にに対する基本で				
補正に関する配述: * 1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。 出願時の国際出願を基礎とすること。 以 明細書に関して 以 出願時のものを基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。				
□ お求の範囲に関して □ 出願時のものを基礎とすること。 □ 特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した説明書も含む)を基礎とすること。 □ 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 □ 出願時のものを基礎とすること。 □ 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。				
2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。 3. 出願人が国際予備審査の開始を規則69.1 (d) に基づき適用される期間の満了まで延期することを希望する。 4. 出願人が国際予備審査を規則54の2.1 (a) に基づき適用される期間の満了よりも早く開始することを明示的に希望する。 *記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、 2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始的に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は統行される。				
2)国際予備審査機関が、見解各又は予備審査報告者の行政研究的に指定しています。 国際予備審査を行うための言語は 日本語 であり、 国際出願の提出時の言語である。 国際調査のために提出した翻訳文の言語である。 国際出願の公開の言語である。 国際出願の公開の言語である。 国際計願の公開の言語である。				
第V欄 国の選択				
この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第Ⅱ章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。				

			国際出願番号		
4			PCT/JP2005/006525		
第VI欄 照合欄					
この国際予備審査請求告には、国際予備審査のために、第IV欄に	記載する言語による		国際予備等		
下記の容類が添付されている。			記入		
			受 領	未 受 領 	
1. 国際出願の翻訳文	;	枚	l 🔲		
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書		3 枚			
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正告 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し	:	枚	<u> </u>		
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書			!		
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し	::	枚			
5. 書簡	::	2 枚			
6. その他 (音類名を具体的に記載):		枚			
5. Carlo (2.8-2-2-1)					
この国際子偏審査請求書には、さらに下記の書類が添付されてい	گ .				
この国际「個を互動が存在は、こうに「品の自然のは」という	. —				
1. ✓ 手数料計算用紙		記名押印(署名)の欠落			
✓ 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面		6. コンピュータ読み取り可能な形式による配列表			
■ 国際事務局の口座へ振込を証明する書面	=	7. コンピュータ読み取り可能な形式による配列表に関連するテーブル			
2 個別の委任状の原本	8	その他 <i>(審類名を具体的</i>)	f = 5C = \$1 / 1	ł	
3. 包括委任状の原本					
4. 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号):					
					
第VI欄 出願人、代理人又は共選	重の代表者の	18C45 14 H J			
各人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。					
藤村元彦					
read party 70		# 7 HM			
	~ 備審查機関	6C/\1180			
1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日					
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求告の受理の日の	の訂正後の日付				
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受	理.	## ## 54 (0.2.1(0)(0)###	限の経過後の国際予備審	本籍東東の受理	
プープ ただし、以下の 4,5 の項目にはあてはまらない。	6.		項目にあてはまらない。		
出願人に通知した。		組削のなけた新経	が認められている規則 5	4 の 2 1(5)の期間	
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から1 の国際子備審査請求書の受理	9月の期間四 7.	規則 80.5 により延長 内の国際予備審査語3		, 1 - 2 M. 1 (W - 279) FA	
「	受理であるが 8.	### 54 O 9 1(a) O 1	期間の経過後の国際予備	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
5 使光りから19月を住地区の自然が組む互動が音が 規則82により認められる。		成則 54 の 2.1(a)の3 であるが規則 82 によ		34 共明小百七人在	
	事務局	記入欄——			
国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日:					

様式PCT/IPEA/401 (最終用紙) (2004年1月版)